

なかしゅんべつ

2013
6
No.425



目次

根室地区青協通常総会……………2	営農対策情報…………… 8
飼料自給率向上研修会…………… 3	別海高校だより…………… 10
春別川クリーン作戦…………… 4	生乳課情報…………… 11
女性部宿泊研修…………… 5	理事会の動き……………13

中春別の街中を流れる春別川周辺を、中春別小学校児童とJA青年部、JA女性部と一緒に清掃奉仕活動に汗を流しました。

TPP交渉脱退に強力な運動を展開

● 根室地区農協青年部連絡協議会第62回通常総会及び研修会

根室地区青協（西田尚会長）では、各関係機関より多くの来賓、各単組より多くの盟友が集まり、4月23日（火）根室農業会館において第62回通常総会が盛会に開



催されました。当日は当地区より12人の部員が参加されたなか行われ、開会に先立ちJA北海道中央会根釧支所支所長・横田勝美氏を講師に招き、昨今の最重要問題であるT

PP交渉に係る問題について、政権公約に記された6項目を中心に講演いただき、総会へと移りました。

議案第1号 平成24年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号 平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、議案第3号 平成25年度会費の賦課・徴収方法の設定(案)について、議案第4号 役員

の改選について、以上議案第1～4号まで可決承認されました。また、TPP交渉に対する特別決議とし、政府に対しTPP交渉から脱退することを求めるとともに、引き続き強力な運動展開を行っていくことが満場一致により承認されました。

新役員については、以下の通りとなっております。

会長 西田 尚

（道東あさひ）

副会長 渡部 英徳

（標準）

水沼 圭介

（道東あさひ）

監事 金子 琢哉

（中春別）

安田 正嗣

（中標準）



● 継続事業を中心に取組みを実施

● 中春別サブ集落総会

平成24年度中春別サブ集落総会が5月8日開催されました。永野正洋集落長の挨拶の後、議案に入り、第1号から第3号にかけて全議案可決承認されました。

第3期中山間事業も、3年目を終えましたが24年度は多面的機能を増進する活動を中心に取組を展開して参りました。当集落は今後

も継続事業を中心に農業農村のもつ多面的機能の維持・発揮を図り、協定者の皆様に理解していただけるような取組みを実施して参ります。

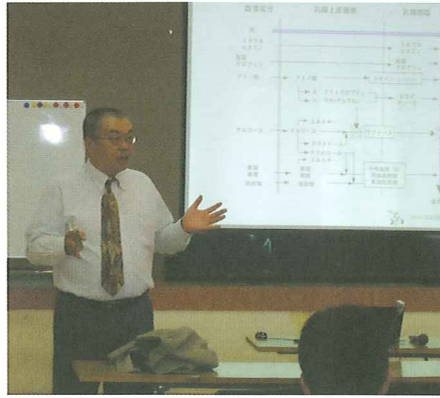


なお、平成25年度中春別サブ集落新役員については以下のとおりとなっております。

- | | |
|------|-------|
| 集落長 | 永野 正洋 |
| 副集落長 | 浮川 優 |
| 会 計 | 田口 豊次 |
| 監 事 | 木原 誠 |
| 幹 事 | 内藤 宏幸 |
| | 北澤光太郎 |
| | 望月 英彦 |
| | 遠藤 均 |
| | 山崎 浩二 |
| | 玉木 忠 |
| | 小幡 直人 |

良質な自給粗飼料を確保して 飼料費の低減、乳量の増加につなげよう

購買課では団地センタートレーニング室において、飼料自給率向上に向けた研修会を4月30日開催しました。



五十嵐氏による粗飼料の自給率向上を目的とした講演

ホクレン帯広支所の五十嵐弘昭主任推進役を講師に迎え、「良質粗飼料の確保と利用法について」と題して粗飼料の自給率向上を目的に講演していただきました。まず、草地の完全更新は一切せずにオーチャードとペレニアルの追播・タンカルの施肥を行い、良質な粗飼料を確保することによつ

て、濃厚飼料はビートパルプを含んで1日8kgの給与量で平均31kgの出荷乳量を保持している高収益農場の事例が紹介され、毎年の堆肥やスラリー散布前のタンカル施肥（20〜30kg/反）が非常に重要であること、また、採食量を増やすための粗飼料を作る方法、産乳量を引き出す飼養管理の要点、サイレージ調整のコツなどの説明を受け、今後の

収穫作業に活かせる有意義な研修会となりました。劣質な粗飼料の場合、濃厚飼料によって十分な乳量を補うことは難しく、飼料費も嵩むことから、良質な自給粗飼料を確保することが、飼料費の低減、乳量の増加に繋がります。

配合飼料価格の高騰や営農資材の高止まりにより厳しい酪農情勢の中、農協も諸対策を講じながら、良質粗飼料の有効活用に向けて取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。



少しでも飼料費の低減、乳量の増加につながるよう真剣に聞き入っていました

今後も実りある研修を開催し、 営農の向上を目指します

豊原酪農青年研究会主催（以下酪青研）による草地植生調査が、5月21日実施されました。

今回の植生調査について

は、昨年8月に施工された試験圃場の追跡調査と言うことで、シードマチックとハーバーマットで行った簡易更新の圃場と完全更新の圃場両方の植生を調査しま

した。

調査の結果、完全更新の草地については、植生は問題ありませんでしたが、簡易更新の草地については、作溝法で行ったため、地盤が固いままでありチモシー

の定着が悪く、裸地が目立っていました。また、サブソイラを使っていないため排水性が改善されず、水はけが悪く土壌の地温も上がらなかつたため、チモシーの生育も良くありませんでした。なお、今回の植生結果については前年の播種前後において、まとまった降雨が無く、高温が続くチモシーの生育にとって厳しい条件であったことも要因の

ひとつとされます。

今後も酪

青研では、実りのある研修を随時開催し、地域の営農の向上になるような取り組みを検討していきます。



草地植生調査が行われました

JA中春別青年部&女性部・中春別小学校合同春別川クリーン作戦 街中の春別川周辺をきれいにゴミ拾い

中春別小学校児童とJA中春別青年部・女性部合同クリーン作戦を5月13日(月)開催しました。

小学校全校生徒は4班に分かれ、川の周りを歩きゴミが落ちていないか草の中



や足元を確認しました。小さなゴミもありましたが、大きなゴミが目立ち、わざわざ捨てに来たような大きなゴミも見つかりました。1時間くらい歩くと袋にたくさんさんのゴミが集まり、春別川の周りをきれいにすることが出来ました。



女性部のページ

店舗利用者懇談会

より良いAコープを目指し懇談会を開催

平成25年度第1回目の店舗利用者懇談会が5月8日(水)開催され、女性部から6人、中春別市街在住の方から4人に委嘱状の交付が行われ、中春別Aコープの運営などについて意見交換が行われました。

内容は平成24年度店舗実績、店舗増改築に係る取り

進めの説明が行われ、店舗利用者懇談会委員には店舗を利用して気づいたことや、今後の改善点などが話し合われました。意見の中では店舗増改築に伴い、店舗の改装が行われるので、お店の雰囲気づくりとディスプレイについての意見が多くあげられ、今回出された意見を参考に取進めることで終了しました。



福島県へ女性部宿泊研修

まだまだ震災のつめ痕が残ったまま、 1日も早い復興を願い！

中春別農協女性部(齊藤道子部長)では5月14日から16日にかけて福島県へ宿泊研修に行ってきました。

1日

今回は2年前の3月11日に東日本大震災で、津波の被害が大きかった被災地を慰問というこゝとで福島県へと向かいました。中標津空港から新千歳空港経由で仙台空港へ到着した一同。仙台空港の外壁には地震でできた津波の高さ、1階部分が浸水するほどの水位が記されており、津波の恐ろしさを物語っていました。

まずはじめに到着したのは伊達政宗像のある、青葉城址。伊達政宗像の前で記念写真をとり仙台市内を一望しました。宿泊先は映画「ブラガール」でも有名なスパリゾートハワイアンズで、洋風バイキングにて美味しいご飯を堪能しながら長時間にわたる旅の疲れを癒しました。

2日

ホテルを出発し、福島県久之浜地区へと向かいました。笑顔で出迎えてくれたのは、津波にのみ込まれ、家もお店もなくしてしまつた「浜風商店街」の方々。「1日も早い久之浜の復興を！久之浜に1人でも多くの笑顔を!!」と、久之

浜第一小学校敷地内に設立された仮設商店街。商店街の一角にはふるさと久之浜の被災前と後の写真や資料、たくさんの応援メッセージなどが展示されておりました。目に涙を浮かべながらも当時の状況を語って



浜風商店街の方々と一緒に



フラダンスをみんなで楽しみました



ただき、真剣に聞き入って部員の中には、一緒になって目に涙を流す部員もおりました。

商店街の外では小学校の運動会の練習が行われており、賑やかな雰囲気の中、地酒や花の種などの買い物や、商店街の方々との会話に花を咲かせた一同は商店街を後にしました。また、バスを

少し走らせると建物の基礎部分だけ残る住宅地だけと思われる平地があり、家の跡地には新しい花のお供えが見受けられるなど、まだまだ震災後の爪痕が残ったままの状況が印象深かったです。

その他にはかねまん本舗で福島県名物笹かまぼこの試食をつまみ、買い物を楽しんだり、いわき・ら・ら・ミユウで東北の海産物のお土産を選んだり、みんなで昼食を済ませ、アクアマリン水族館で巨大な水槽で泳ぐ魚達に癒されホテルに到着。ハワイアンズでは温水プールやスパなど思い思いに過ごされた後、豪華なごちそうに舌鼓。お腹がいっぱいになったところでポリネシアンショーでフラダンスを楽しみ、一緒にフラダンスを踊ったりファイアーダンスを楽しみました。

3日

東洋一と言われる鍾乳洞「あぶくま洞」へ立ち寄り、ひんやりとした洞窟の中を600m、神秘的な洞窟のなかを見て歩きました。昼食は仙台名物牛たんを堪能。お腹いっぱいになった後は忘れずに家にお土産も買って、帰宅に向かいました。



震災の爪痕が生々しく...



咲く花の色を考えて植えました

J A中春別女性部 農協前花壇整備 これからの成長と開花が 楽しみです！

J A中春別女性部（齊藤道子部長）では、農協事務所前花壇の花植えを5月22日（水）行いました。今年植えたのは、サルビ

アやマリーゴールドなどの花の苗を680本。八角の木の花壇に色別に植えてあるので、見る人の場所によって咲いている花

の色が違い、事務所前の玄間前には園芸グループでミニヒマワリの種を植えて、これから成長が楽しみです。花壇の花は10月上旬まで咲き続ける予定です。

女性部 趣味の会エコクラフト教室

カラフルなカゴが上手にできました



数種類のテープを使ってのカゴ作りに取り組んでいます

ト教室では、カゴのふちや取っ手部分やちよつとした飾りつけなどを教わり6月5日には、ほとんどの部員がカゴにニス塗り、完成！いろんな色のカゴが出来上がりました。

女性部趣味の会（阿部郁子リーダー）では、3日間にかけてエコクラフト教室を開催しました。前回は1日でクラフトテープのリースを作り上げま

したが今回は難易度を少し上げて、2種類のテープを使いカゴを作りました。第1回目の開催は20日。リーダーの阿部さんが講師となりクラフトテープを編

み始めました。31日の第2回エコクラフ



見事に完成した色とりどりのカゴ

別海町植樹

森を大切にしていよう 栄養豊かな海にしよう

別海町植樹祭が5月25日(土)開催され、当農協からは組合長をはじめ約30人が参加しました。

アカエゾマツの木を一本一本丁寧に植樹し、1時間程度ですべて植え終りました。

この事業は毎年農林漁業関係者と一般町民が一体となり河川の保全を守るため、森・川・海をひとつに、豊かな



自然環境で地域づくりをおこなうため行われ、参加者は人間だけでなく動物、鳥、魚たちが住みやすい環境づくりを心がけて植樹していました。

自然に親しむ会

大きく育って桜並木で 花見を楽しもう



自然に親しむ会(佐々木茂成会長)では、5月27日(月)小野沼公園に続く桜並木の苗植えを行いました。苗を植えるまで4日間かけてバラ線外しや草刈などを行い、桜の木が枯れてしまったところに桜の苗を植えていきました。今年植えたのは全部で40本。「苗を植えた後に花見をするのを楽しみです」と参加者は楽しそうに語ってくれました。

不正軽油を【作らない】【売らない】【買わない】【使わない】を実践しましょう。

不正軽油とは？

軽油引取税を脱税を目的に、軽油に灯油を混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を混ぜ合わせて作る「製造軽油」などを「不正軽油」といいます。

また、次のような情報をぜひお寄せください。

- ★怪しい業者が燃料の売り込みをしている。
- ★灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ。
- ★不審な施設(場所)にタンクローリーが出入りしている。

詳しいお問い合わせ・ご連絡は、**根室振興局税務課**まで

根室振興局税務課 〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地

TEL(0153)24-5482(直通) FAX(0153)24-0058

営農対策情報

根室農業改良普及センター

早めに換気扇を利用して暑熱対策

6月に入ると乳牛が暑さを感じる日が増えてきます。早い時期から換気扇を積極的に活用し、暑熱ストレスを最小限に留めましょう。

1. 暑さ対策は6月から

乳牛は、気温と湿度の両方で暑さを感じます。暑熱ストレス対策は、暑さを連続して感じさせないことが重要です。

乳牛が湿度で暑さを感じる始める6月始めから換気扇を回して、暑熱ストレスをためないことが必要です(写真1)。



写真1 湿度で熱さを感じ始める6月始めには、連続的に換気扇を回して暑熱ストレスをためないようにする

2. 乳牛に合わせてスイッチオン

現場では、乳牛が暑さを感じて牛床上で立ったままだったり、呼吸が早くなったりしているのに、換気扇のスイッチが入っていない事

例が見られます。

主な対策は3つです。

① 温度センサーを過信しない

乳牛が暑さを感じている様子なのに換気扇の回り方が弱い場合は、設定温度を下げます。

② 人間の快適温度に合わせない

乳牛の快適温度は人間よりもずっと低いので、乳牛の快適温度に合わせて換気扇を回します。

③ 電気代を気にし過ぎない

1日中フルに換気扇を回した場合の電気代は、100〜140円/日・台です。インバーターを使用して風量を微調整する場合は、電気代が節約できます。さらに、最新の換気扇は従来の製品より、30〜40%も省電力化が進んでいます。

3. 風速のガイドライン

暑熱時に必要な「風速」は、

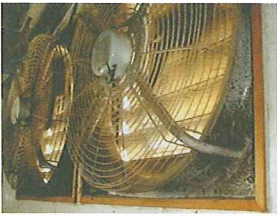


写真2 安全を確認してから換気扇の掃除も忘れずに

毎秒2.0m以上、特に

毎秒3.0m(気温27℃以上の場合)が必要です。毎秒3.0mは、石灰が真横に飛ぶ風速です。

風速が足りない時は、換気扇の増設や、風の流れ方を改善する必要があります。

4. 風の流れをストレートに

牛舎内の空気がそっくりそのまま入れ替わるよう、よどみ無く風を流すことが換気の理想です。入気側と



写真3 入気側を大きく解放した事例(防鳥ネットも設置)



写真4 風の流れをさえぎる壁(黄色の点線部)は、建物の強度を保てる範囲でできるだけ解放する

途中の障害物を取り除くなどして、ほぼストレートに風を流すような工夫が必要です(写真3、4)。

近い将来、水を使った暑熱対策(ミスト、ソーカーの利用)を検討されている方にとっても、十分な風速とストレートな風の流れをつくるのが成功の前提となります。

換気扇の増設を検討中の方は、暑くなると換気扇が品薄になることがありますので、販売店へ早めにお問い合わせ下さい。

尚、換気の詳細は、各戸に配布している営農改善資料に掲載していますので、合わせてご利用下さい。



換気扇の詳細を掲載している営農改善資料
右:平成24年3月発行「夏バテもうご免」左:平成25年2月発行「乳牛の行動から考える牛舎施設」

※今年2月発行の「乳牛の行動から考える牛舎設計」の換気扇の型番等に訂正があります。お手数ですが、添付の正誤表をご確認ください。

JAバンク 2013 サマーキャンペーン

根室管内JA合同プロジェクト
金利上乘せ+懸賞付定期貯金&定期積金

スーパー定期貯金及び 大口定期貯金

■取扱期間
平成25年



預入期間	預入期間	預入期間
1年	3年	5年
店頭表示金利	店頭表示金利	店頭表示金利
+年0.07%	+年0.15%	+年0.25%

※自動継続後の金利は継続日における店頭表示金利を適用します。

【預入条件】

- 対象/個人の方に限る
- 預入金額/10万円以上の新規預入・増額書換
- 預入期間/1年以上

定期積金

契約期間	契約期間
3年未満	3年以上
店頭表示金利	店頭表示金利
+年0.07%	+年0.10%

【預入条件】

- 対象/個人の方に限る
- 預入金額/給付契約額12万円以上
- 預入期間/1年以上

全JAの統一金利ではありません。実際の適用金利は各JAにお尋ねください。
※中途解約された場合、各JA所定の中途解約利率が適用されます。

さらに抽選で!

豪華懸賞品
合計20台
プレゼント!!



ノンフライヤー
(フィリップス製 HD9220)

10台

空気と熱で
おいしい揚げ物を作る
“油をつかわない
揚げ物調理器”

除湿
乾燥機
(パナソニック製
F-YZJ100)

10台



さらに抽選で!

ちよきんぎよ
印鑑ポーチ
プレゼント!!



キャンペーン
期間中に
ご契約の個人
のお客様に対して、
契約時に
その場で
1つプレゼント!!

※品切れの場合は他の商品に変更させていただきますので、
予めご了承下さい。

●抽選権利:定期貯金10万円につき1口(増額書替の場合は増額分)・定期積金12万円の契約額につき1口 ※お1人20口までといたします。
●抽選日:平成25年8月中旬 ●当選者発表:商品の発送をもってかえさせていただきます。
※当選賞品は都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

●別海町酪農後継者を育てる会総会が終了

4月22日(月)、「別海町酪農後継者を育てる会(原井松純会長)」の総会が、役員11人が出席して本校会議室で行われました。平成24昨年度の事業報告や決算報告、平成25年度の事業計画、予算案について審議され承認を得ました。

参加された役員の中には、今年度から総会に出られる方もいて、育てる会が実施している事業についての説明を熱心に聞かれていました。育てる事業の最初は、2年酪農経営科のHPコースで実施する搾乳実習になります。

●【経営科】バーンミーティングに参加!

4月30日(火)、「2013年根室管内バーンミーティング」が中標津町南中のホクレン根室地区家畜市場で行われ、酪農経営科の酪農経営コース2・3年の6人が参加しました。



真剣な眼差しで学習

4月の最終日にもかかわらず、気温は上がり寒くならず寒い風が吹く天候でした。審査員の中春別改良同志会 山田博和氏から良い牛の見方の講義を受け、その後未経産牛と経産牛の審査を実際に行い、乳牛のジャッジングを経験しました。参加した生徒は、自分の審査と審査員の考え方の違いを確認し、どの様に乳牛を見るのが良いのか熱心に講評を聴いて、乳牛審査の学習を深めました。

●【経営科】校内意見発表大会が終了!

5月16日(木)、農業クラブ三大行事の最初の行事となる校内意見発表大会が本校体育館で行われました。審査員として、根室農業改良普及センター 齊藤氏、別海町役場産業振興部の佐竹氏、JA道東あさひ営農部の樋野氏、北海道開発局根室農業事務所の中野氏をはじめ7人の方々の協力を得て行われました。発表は各学年から4人の計12人が、食料・生産、環境、文化・生活の3部門に各4人ずつ自分の常日頃考えている意見を7分間にまとめて堂々と表しました。

各区分の代表となった生徒は、6月28日に更別町で行われる東北道意見発表大会に出場します。各区分の最優秀賞は次の通りです。



開会式の様子

【食料・生産】

「たくさんの人に笑顔を～乳製品を好きになろうパート1～」

3年 梅内沙耶花

【環境】

「酪農について」

1年 田中 尚弥

【文化・生活】

「将来の夢 食育保育士を目指して」

2年 奥山 綾奈

●【農業特別専攻科】春季交通安全講習会を

5月13日(月)に別海町農村広場にて別海町共進会(産業祭1部)がおこなわれ、出陳牛の手入れとして1人、またデイリークイーンとして、本校酪農経営科3年生の飯塚咲希さんと、田畑亜沙美さんがお手伝いをさせていただきました。午前中は5月



デイリークイーンの二人

とはいえ厳しい寒さでしたが、午後からは少し暖かくなりました。参加した1年～3年生も、出場牛を真剣な表情で見つめ、自分なりのジャッジングをおこない、審査員の講評に耳を傾けていました。生徒達からは「少しずつ牛の見方がわかるようになった。」「良い体格と乳房の牛が見れてよかった。」「自家で揃えたい牛群選びの良い参考となった。」などの声が聞かれました。今回の共進会を通して「牛を見れる目」を養う一助になったと思います。



出陳牛の序列を考えています

●【経営科】春の搾乳実習開始

5月8日(水)午後～10日(金)早朝に別海町酪農研修牧場で、春の搾乳実習が始まりました。これは、2年生が必ず体験する実習で、搾乳に関する一連の知識を学び、それを実際の搾乳作業で体験します。今回は、HPコースのみの生徒でしたが、秋にはSPコースの生徒も酪農研修牧場に行き搾乳作業を実体験します。



ヘリングボンパーラーでの搾乳

【お知らせ】ホームページでは、学校全体の活動様子を掲載しています。ご覧ください。



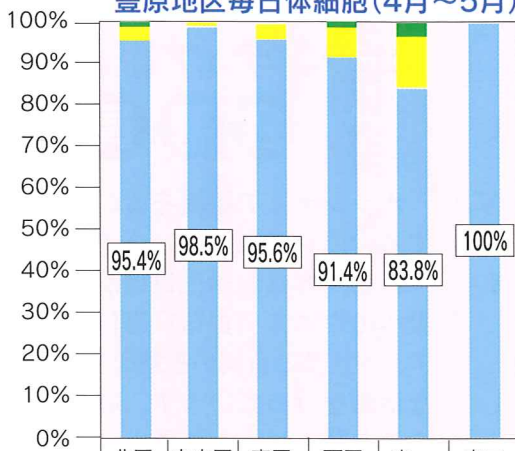
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 異物混入、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 血乳による汚染事故………JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。

“きれいで安全な生乳生産のために”

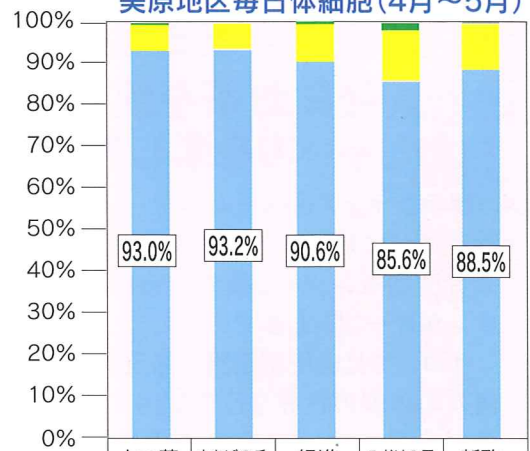
生乳処理室の整理整頓をしましょう。
 治療薬剤や農薬などは適正に保管しましょう。
 搾乳機器の定期的なメンテナンスをしましょう。
 (体細胞数30万を超えたバルク乳は乳房炎牛の存在を疑ってみましょう)

豊原地区毎日体細胞(4月~5月)



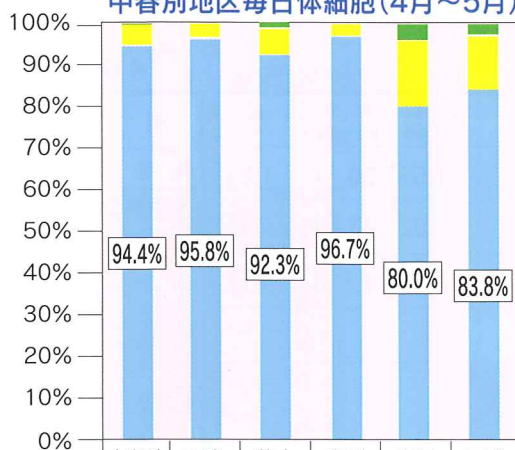
■ 50.5万以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	1.8%	0.0%
■ 40.5~50.4	1.1%	0.0%	0.2%	1.2%	2.2%	0.0%
■ 30.5~40.4	3.5%	1.5%	4.2%	7.1%	12.2%	0.0%
■ 30.4万以下	95.4%	98.5%	95.6%	91.4%	83.8%	100.0%

美原地区毎日体細胞(4月~5月)



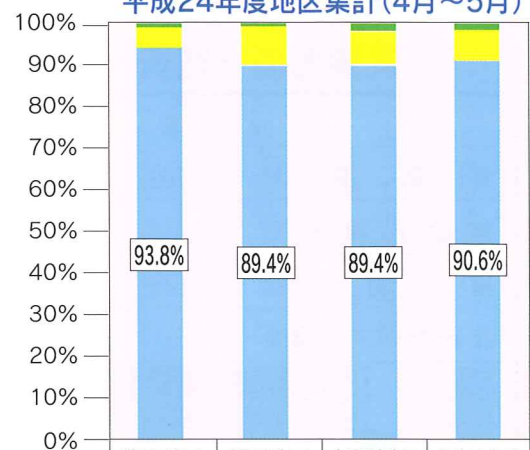
■ 50.5万以上	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%
■ 40.5~50.4	0.5%	0.8%	0.7%	2.1%	1.2%
■ 30.5~40.4	6.5%	6.0%	8.5%	12.0%	10.3%
■ 30.4万以下	93.0%	93.2%	90.6%	85.6%	88.5%

中春別地区毎日体細胞(4月~5月)



■ 50.5万以上	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%
■ 40.5~50.4	0.5%	0.2%	1.7%	0.0%	3.4%	3.2%
■ 30.5~40.4	3.7%	4.0%	6.0%	3.3%	15.7%	12.8%
■ 30.4万以下	94.4%	95.8%	92.3%	96.7%	80.0%	83.8%

平成24年度地区集計(4月~5月)



■ 50.5万以上	0.4%	0.1%	0.3%	0.3%
■ 40.5~50.4	0.8%	1.2%	1.8%	1.3%
■ 30.5~40.4	5.0%	9.3%	8.5%	7.8%
■ 30.4万以下	93.8%	89.4%	89.4%	90.6%



そよかぜウエス寄付

ウエス寄贈に大喜び

5月16日(木)ボランティア組織そよかぜ(久保二大代表)で、毎年実施しておりますウエスの寄贈について、特別養護老人ホーム『清翠園』を訪問しました。そよかぜの会員の皆さんが丁寧に裁断したウエス4箱を寄贈し、清翠園の職員の方からは、「寄贈の分だけでは足りなく購入している分もあり、大事に使わせていただきます」と大変喜んでいただきました。ウエスとは着なくなった衣類や不要なタオルなど、まだまだ再利用できる布製品です。ウエスの寄付にご協力いただける方は農協金融掲示板の下にウエス回収BOXまでお願いいたします。



「大事に使わせていただきます」とウエス寄贈に喜んでいただきました

そよかぜサロンOPEN!

気軽にお茶を飲みながらおしゃべりを楽しみませんか

ボランティア組織そよかぜ(久保二大会長)では、高齢者並びに地域の方々の交流の場として6月26日、農業者団地センター1階の旧白樺食堂跡にそよかぜサロンがオープンします。

サロンでは血圧測定器や体重計を備えていますので、個人の体調の管理を行うことが可能です。また、湯沸しポットも置いていますので、お茶を飲みながら地域の方々との交流も深められます。毎週水曜日を開放日としていますので、気軽にいらしてみてもはいかがでしょうか?

なお、開放日が祝日、もしくは農協の行事が行われた場合は定休日となりますのでご了承ください。

ボランティア組織そよかぜ

会 募 員 集

ボランティア組織そよかぜでは一緒に活動する仲間を募集しています。

活動内容はお誕生日はがきの作成、介護施設へのウエス(古布)寄付、訪問ボランティア、女性部と合同の視察研修や講習会など様々な活動を行っています。取組み方針は「できることから」。たくさんの人たちの笑顔に会えるように自分たちの「できることから」活動しています。一緒に活動してみたい方、活動に興味のある方はお気軽に営農振興課(76-2241)までご連絡ください!

4月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

4月分乳代支払単価

		単 価	算 出 基 礎	支 払 額	前 年 期	差	
乳 脂 肪 分		795.769		31.55	30.51	1.04	
無 脂 乳 固 形 分		501.418		44.02	42.54	1.48	
補 給 金		4.9575		4.96	4.838	0.13	
計 画 チーズ 奨 励 金							
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	314,362,958.2kg	3.70	3.71	-0.01
		ランク2	0	6,563,194.9kg			
		ランク3	-3	136,712.6kg			
	体細胞数	ランク1	2	271,825,661.7kg			
		ランク2	1	26,356,861.2kg			
		ランク3	-2	4,514,251.2kg			
合 計				84.23	81.59	2.64	

項 目	単価(円)/kg%	
乳 脂 肪 分 ①	31円55銭	
無 脂 乳 固 形 分 ②	44円02銭	
補 給 金 ③	4円96銭	
チーズ奨励金④		
脂 肪 率	全道	3.96%
	農協	4.06%
無 脂 固 形 分 率	全道	8.78%
	農協	8.75%
成 分 乳 価	全道	80円53銭
①+②+③+④=⑤	農協	81円14銭
	乳 質 乳 価	全道
⑥	農協	3円71銭
	乳 代 合 計	全道
⑤+⑥	農協	84円85銭
	差 異	62銭

第3回

理事会の動き

平成25年5月15日(水)

議案

1. 第39回通常総会の提出議案について
2. 平成25営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について

第4回

理事会の動き

平成25年5月31日(金)

議案

1. 平成24事業年度行政庁業務報告書の提出について
2. 固定資産の処分について
3. JA中春別給油所関連施設新築工事に係る指名業者(代表者)の変更について
4. JA中春別給油所関連施設新築工事に係る予定価格の設定について
5. Aコープ・共済組合施設増改築工事に係る予定価格の設定について
6. 平成25営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
7. 旧クミカン精算に係る資金の貸付について

報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. JA全国監査機構監査について
4. 平成24年度法人税等納付額について
5. 牛魂祭・農作業安全祈願祭について
6. 根室管内JA合同2013サマーキャンペーンの実施について
7. 共済一斉推進実績について
8. 平成25肥料年度推進要領について
9. 平成25年度4月末営農生産関連実績について
10. 平成24年分農業消費税納付額について

協議事項

1. 地区別組合員懇談会の意見について
2. 第39回通常総会の対応について
3. 平成26年度酪農畜産政策・価格対策に係る組織討議について

第5回

理事会の動き

平成25年6月4日(火)

議案

1. 代表理事組合長の選任について
2. 副組合長理事の選任について
3. 専務理事・常務理事の選任について
4. 役員構成について
5. 退職理事に対する退職慰労金の支給について



楽しい家族と一緒に 片野さん家の片野イモコくん

ヤギ ♂

中春別地区・片野 大介さん家

- ★飼い始めたきっかけ
松井君からもらいました。
- ★名前の由来
嫁の思い付きです！
- ★好きなこと(もの)はなんですか？
散歩と配合が大好きです。
- ★PR
お嫁さん募集中？



編集後記

▼ここ何日か日差しが強く感じる日が続き、夏を感じさせられる陽気になってまいりました。地域行事や運動会などで日に焼けたこんがり肌の子供たちが拝見されるようになり、皆さんお元気そうでなによりです。

▼今月の組合だよりでは、この時期にびったりな研修会の様子や、根室農業改良普及センターの「営農対策情報」でも暑熱対策について掲載しております。酪農家として働く皆様のお役に立てばと思っております。

▼また、地域行事や学校行事など話題がありましたら気軽に営農振興課（TEL76-2241）までお気軽にお電話ください。

